

日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース 議会報告

No.90 2020年6月第4週



くらしのご相談事
いつでもお声かけ
ください。

市道H-223号線予定地に続いて 新特養ホームの建設地も 原口和久氏所有！



(仮) 第2福富の里建設予定地と市道H-223号線

建設予定地
市道H-223号線予定

6月定例会で、日本共産党のすわみつえ議員、チームコスモスの中野昭

議員の一般質問で、特別養護老人ホーム「(仮称)第2福富の里」の建設地(安養寺八幡神社近く)が原口和久氏所有の土地であることが明らかになりました。

市は、現行の建築基準法に基づく構造計算などにより安全性を立証しなければならぬが、施設の構造等が確認できない状況であり、県の建築安全センターと調整しながら調査研究をしていきたいと答えました。下りエスカレーター設置は、構造上難しいとの答弁に留まりました。

市道H-223号線(元荒川に橋を架ける道路計画)の安養寺側の土地所有者も原口和久氏

です。この道路は、元荒川に架かる三谷橋から下流500mの場所に「緑道整備事業」として整備する計画です。日本共産党は計画の見直しを求めています。

市は、現行の建築基準法に基づく構造計算などにより安全性を立証しなければならぬが、施設の構造等が確認できない状況であり、県の建築安全センターと調整しながら調査研究をしていきたいと答えました。下りエスカレーター設置は、構造上難しいとの答弁に留まりました。

市は、現行の建築基準法に基づく構造計算などにより安全性を立証しなければならぬが、施設の構造等が確認できない状況であり、県の建築安全センターと調整しながら調査研究をしていきたいと答えました。下りエスカレーター設置は、構造上難しいとの答弁に留まりました。

国の特別定額給付金(10万円)の対象者は、4月27日現在住民基本台帳に記載されている方です。4月28日以降に生まれたお子さんは給付になりません。子育て中の方から、4月28日以降に生まれた赤ちゃんは何故ダメなの?と疑問の声が寄せられました。

日本共産党は、4月28日以降生まれのお子さんにも市独自に支援することを求め、議会災害対策会議を通じて市に要望書を提出していました。また、6月10日の議案質疑の中でも、竹田えつ子

は、独自策を求めました。担当部長は、不安を抱える妊婦さんへの支援策を検討中と答弁しました。そして、議会最終日(24日)に出された補正予算では、4月28日から来年4月1日までに生まれたお子さんには、市独自に10万円を給付する予算(6300万円)が計上されました。

21世紀は人権の時代です。体にハンディのある方への配慮は特別に必要な

であり、鴻巣駅東口にエスカレーター・下りエスカレーターの設置を求めて質問しました。

市は、現行の建築基準法に基づく構造計算などにより安全性を立証しなければならぬが、施設の構造等が確認できない状況であり、県の建築安全センターと調整しながら調査研究をしていきたいと答えました。下りエスカレーター設置は、構造上難しいとの答弁に留まりました。

新型コロナ対策
市独自に……
4月28日以降生まれのお子さんにも10万円の給付

アベノマスク
回収しています
466億円もの税金を使って配付された「アベノマスク」です。
市民団体の方から有効活用したいと要望が出され、回収箱設置場所として、鴻巣市役所・吹上・川里支所を提供しています。
日本共産党も回収箱を設置しています。

鴻巣駅東口にエレベーター・下りエスカレーターの設置を

